



サカタニ友の会ニユース

爆撃のあったその日1月16日

その場所、元東山小学校で

馬町爆撃を語ろう会が

開催された

既に新聞報道されたが、馬町爆撃の67年目の同日の1月16日午後7時30分から、爆撃された学区・元東山(旧修道)小学校図書室を会場として開催が出来た。「会」そのものは極少数の呼びかけ人だが、地元の前道自治連合会(会長濱田健二氏)の協賛を得て学区内にお知らせ戴いた。又、京都・朝日等の新聞報道も加わって、今は地元を離れた人、京都に空襲があったことを知らなかった人たちが80人を超えるご参加があった。

第2部馬町爆撃を語ろう会



ご参加の爆撃体験のある母親から聞いた人など15人が発言。「通っていた幼稚園に爆弾が落ち、用務員さんが亡くなった」「小学2年で、その晩の空襲と疎開体験は忘れない」「飛行機が落ちたと

会はず、馬町爆撃でお亡くなりの方41名様と東日本大震災の犠牲者に黙祷を捧げてスタートした。

第一部「とどけられた遺書」

語りつく京都の戦争(文部科学省選定作品)のDVD鑑賞。



この作品は堺市の羽衣国際大学(現代社会学部)の学生等が製作したもの。学徒動員の兵隊が上官命令で儒民を殺害した母から聞いている」など等の発言がありました。

発行所
株式会社サカタニ
集西楽・サカタニ
ファミリーマート
サカタニ京阪七条店
〒605-0993 京・東山区七条こころ坂下
・075-561-7974
URL www.sosake.jp/
E-mail info@sosake.jp
とんからりんは
毎月発行の
会員新聞です
編集・酒谷義郎
yosi rou@sosake.jp

第85回:朝粥食べておシャベリ会 報告

定例:1/22・第4日曜

一月の第3日曜は三十三間堂「通し矢大会」で、店頭で毎年「甘酒無料接待」をしますので第四日曜に変更しています。



写真は西陣爆撃碑:辰巳児童公園内

- 今回のお話
- ロシア事情・バラライカ演奏・手品・歌など
- バラライカの個人レッスン場も兼ねた不思議茶屋バラライカ店主
- 畠中英輔さん
- ご経歴:1966年生まれ
- 法政大学卒業後、バラライカの研究
- モスクワ・グネシン音楽大学留学
- 近著・ロシア民族音楽器バラライカ名曲集

お話はロシア独特の民族楽器の説明に始まり、演奏の合間に、手品を披露されました。参加者からバラライカについて質問もあり懇切にお答え下さいました。

お粥の後、恥ずかしながらもヨシイちゃんが、「女の園」の主題歌を独唱。楽々ホールで木下恵介監督・高峰三枝子・岸恵子・高峰秀子。久我美子・田村高広出演の映画「女の園」上映した。

この爆撃の記録を残し、語り継ぐことが大切との意見も多く出て意義のある会は終りました。地震津波、台風などの天災は人間の力では防げないが、戦争で人を殺したり、殺されたりは防ぐことは人間で出来ること。東日本大震災でも、昔の大地震津波の経験を風化させない仕組みをつくり上げたいものです。



写真は西陣爆撃碑:辰巳児童公園内

「とんからりん」

馬町爆撃を語ろう会」の報告の補足を書く。爆撃時は、軍と警察厳重な報道管理下で市民は殆ど爆撃を知ることがなかった。戦後、アメリカ占領軍(進駐軍)の権力は絶対の時代。その力に抵抗出来ずか爆撃の話は地元でも語られなかった。

アメリカでも、京都は歴史的建造物も多く爆撃目標から除外した説が信じられていたとか。原爆もアメリカの正義のみが強調された。映画「原爆の子」は昭27、吉村公三郎監督。「ひめゆりの塔」昭28今井正監督。人々はその時に実態を知った。敗戦後の生活混乱時でもあった。

編集者はその時代に青年期を過ごし、今は、比較できない程、日本全体が貧しくても、全体活気が溢れ、何か共通の連帯感があった。今や報道は自由、情報も物も溢れるほど個々では豊かなのだらう。が、日本全体に、なにか得体の知れない淋しさを感じる。何故だろうか?

年齢の所為かもと思つが、何時の時点が変わり目だったのか。後戻りを恐れずにそれを検証しないと、日本沈没はSF小説で終わらない気がする。最近、世界の若者が動きだした。日本の若者の動きや如何に!

ヨシイちゃんの ひとりごと



絆の一人歩き

昨年の漢字で選ばれた「絆」読む響きも良く、繋がる意味から東日本大震災の被災者との結びつき支援したい気持ちで選ばれたのでしよう。それは当然のことですが、最近はやたらに使われているような気がするのです。

CMや催しに、時には商品にかぶせて使われもしていません。絆、大震災支援をイメージさせ、その商品や催事に「繋げる」を目的に思えるのです。チヨツと世の中を斜めに見る癖があるヨシイちゃんだけかも判りませんが・・・



「絆創膏」バンドン「コウ」ってなんや？
と言う人があるかも知れませんが、今でいうバンドエイトと違ってくだ

さい。ネットで調べたらオークションされていて、入札価格は1月25日現在100円でした。これは傷口に貼ると出血は止まりますが、切らな

い時に剥がすと痛いものでした。(廻り道スマメン)

辞書で調べるとこの字は「糸と音符の半(挽=引く)で成り立ったとあり、牛馬をつなぐ綱」とありました。同じように字の源と違う使われるのは山ほどありますから固いこと言っても、せんないことです。

只、絆がブームで終わって欲しくない、この漢字を選んだ人々が被災地と「つながろうと思う心」を貼り付けて使うようにしたいと思うのです。絆が一人で歩くことがないようみしたいと思うのです。そして大いに使い、支援の輪を広げるよう努めましょう

私も含めて日本人は、ワいと盛りがあつてしまつて人が多い。そして後でシマツタ、あの時にこの様な事をし無ければ良かったのにと反省し後悔をします。諺の「後悔先に立たず」を知りながらも失敗を重ねるものです。でも失敗しないのも失敗がもしれませんか？
諺に曰く「失敗は成功のもと」とあります。諺の矛盾です。ドツチャねん！とボヤキますが、その時に良いと信じた方に進むしかないのではありません。



ブームの余談：写真はフラフープ
1958年(昭33)にアメリカ

シゲちゃんの 疑問 第6回

大飯原発の これから

日本には五十四基の原発があります。現在運転中のものが何基あるかご存じでしょうか？

北海道の泊原発で一基、新潟の柏崎刈羽原発で二基、福井の高浜原発で一基、島根原発で一基、以上の五基です。つまり五十四基のうち四十九基が現在、停止しているのです。そして右の五基ももうじき定期検査に入る予定で、運転を再開するものがなければ、四月末までには国内の全ての

で大流行、同年10月に東京都の各デパートで一斉に販売が開始されました。
積水化学のポリエチレン管をアメリカの会社が加工して輸入し、価格は大人向け200円、子供向け100円。日産2万本のフラフープは、1ヶ月で80万本が売れたとか。販売される店には行列ができて、日本中で爆発的に売れて一大ブームを起こし品薄になり、他社も参入しました。
絆創膏のついでに調べ懐かしくて書きました。最近また売れ出したようです。

原発が停止する事態となりま

フクシマの事故の前まで、原子力発電は日本の発電量の三割を占め、電力会社や政府は「原発がなければ暮らしが立ちゆかない」と語っていました。一方で脱原発を勧める人たちは「原発を全て停めてもなんとかなる」と言っていました。現在の事態は後者の意見が正しかったことを証明しています。

再開に向けて「ストレステス再開」を実施し、審査を受けているものがあります。先日、関電の大飯原発3・4号機について原子力安全・保安院は「妥当」との判断を示しました。

大量の電力を消費している京都のわれわれも、福井の人たちと一緒に、これからド真剣に考えていかなければと思

原発は全廃しかありません！

東日本大震災と阪神淡路大震災の差は、原発の有無です。神戸では火災が治まれば住むことが出来ましたが、福島では放射能で人が住めない地域ができたのです。しかも帰り住める時期も判らない。シゲちゃんの疑問で、すでに5基しか動いていないとあります。それなのに電気は廻せています。原発がないと大変なことになると危機感をあふつていたのに。1986年4月26日の広いロシアで起こつたチェルノブイリでは26年経過した今も人が住めない地域があるそうです。
原発をつくる膨大なお金を自然エネルギーに置き換える方向に代えると、電力会社の儲が減る判断をして

井上茂樹(文筆業)

京都&東山 ぶらりりピカリ

32

六波羅密寺



今年既に放映されているNHKの大河ドラマ

「平清盛」は、戦前の教育では不忠者の代表格、六十数年後では別の見方で取り上げられているようです。

その清盛と、六波羅密寺との関係は、開創空也上人没後の平安後期、平忠盛が当寺内の塔頭に軍勢を止めてより、清盛・重盛に至り広大な境界内には権勢を誇る平家一門の邸館が栄えたことに遡ります。寺内には、重文「平清盛像」と清盛塚があります。

さて、六波羅密寺は、天曆5年(991)に空也が創建した真言宗智山派の寺院(創建当時は西光寺と称す)。西国三十三所の第十七番札所であり、日本最古の都七福神で、ここには弁財天が祭られています。

開祖、空也(くうや)上人は当時京都に流行した悪疫退散のため、上人自ら十一面観音像を刻み、御仏を車に安置して市中を曳き回り、青竹を八葉の蓮片の如く割り茶を立て、中へ小梅干と結昆布を入れ仏前に献じた茶を病者に授け、

念仏を唱えて、ついに病魔を鎮められたそうです。(今も皇服茶として、正月三日間授与)

民間宗教家の始祖とされ、牢獄の囚人教化、市中で、野原に放置された遺体を見つけると遺体を一ヶ所に集め、油を注いで焼き、念仏を唱えて回向したので「市の聖」と呼ばれています。

この辺りの東南一帯は鳥辺野(とりべの)と称され、五条通より南側の阿弥陀ヶ峰から泉涌寺・東福寺までは、天

市電が走った街 京都を巡る 福田静一



四條烏丸 発車した市電

電車は、四條通りを西へ向かいます。まもなく烏丸通が見えてくると、もうつぎの停留所、「四條烏丸」に到着です。この間、300メートル、停留所の間隔が短い市電にあって、もつとも短い区間に属しています。四條烏丸の停留所は、西行きが烏丸通の手前の東側、東行きが烏丸通の向こう、西側に設けられています。

四條烏丸と言えば、当時よく言われていたのが「京都の端金融街」の言葉でした。事実、交差点の四隅は銀行の



四條烏丸付近の銀行街を行く市電



祇園祭の日、鉾のすぐ横を通り過ぎる

留所の位置がひと目で分かり、存在感を示していました。くれぐれも自動車が邪魔をすることのないよう、歩行者と公共交通にやさしい四條通であって欲しいと願っています。

皇や貴族らの上層階級の墓所五條通より北は、庶民の墳墓が多く藤原一族の火葬の地でもあつたようです。又、この地に、鎌倉時代から京の警備・朝廷の監視・軍事行動などを行わせた役所、六波羅探題も置かれたところでもあります。六波羅密寺の北松原(通り角)に西福寺があり、上田秋成のお墓、陶像と秋成の筆による掛け軸も伝わっています。次号の本欄で紹介を予定しています。

ものでした。当時の写真を見ると、その続きの四條通、烏丸通にも、金融機関の看板が目立っていました。その後、金融再編の波に飲まれて、銀行は吸収合併を繰り返して、何度も行名が変わりました。現在でも同じ行名を留めているのは、住友信託銀行だけになり、当時の行名は、写真からしか読み取れません。

特徴あつた建物も、すべて建て替えられました。ほとんどは、商業施設などを持つ複合ビルになって、銀行はその中に取り込まれてしまいました。ただ、かつての三井銀行のファサードだけが、新築ビルに取り込まれて保存され、市電時代の姿を伝えています。いまや、四條烏丸は、金融街に代わって、四條の延長線上の繁華街として、新たなショッピング施設が続々と誕生する一角となりました。

四條烏丸の思い出で忘れられないのは、七月十七日の祇園祭の山鉾巡行です。四條通に並ぶ函谷鉾などが、当日の朝、四條烏丸西に集結し巡行が始まります。

現在分散されて設置されているバス停留所も、一カ所に集約するとか。確かに、バスに乗るうにも、停留所が見当たらずウロウロすることがあります。その点、市電は、停留所の位置がひと目で分かり、存在感を示していました。

特徴あつた建物も、すべて建て替えられました。ほとんどは、商業施設などを持つ複合ビルになって、銀行はその中に取り込まれてしまいました。ただ、かつての三井銀行のファサードだけが、新築ビルに取り込まれて保存され、市電時代の姿を伝えています。いまや、四條烏丸は、金融街に代わって、四條の延長線上の繁華街として、新たなショッピング施設が続々と誕生する一角となりました。

先号でもご紹介した、四條通の車線を減らし、歩道を広げる案が、いよいよ決定しました。数日前の新聞が報じていました。野放図な自動車を厳しく規制するための策であれば大賛成です。

まっとうな時、たまに途中で止まってしまふ、交差点の真ん中で立ち往生することがあります。そんな時は、待機していた交通局の職員が総出で市電を押して「エンヤラヤー」、祇園祭巡行当日朝の四條烏丸の名物でもありました。

ところが、たまに途中で止まってしまふ、交差点の真ん中で立ち往生することがあります。そんな時は、待機していた交通局の職員が総出で市電を押して「エンヤラヤー」、祇園祭巡行当日朝の四條烏丸の名物でもありました。

酒屋で生きて 生かされて

第六十六話 ビール戦争が 始まる

戦前から酒税は国家

中々大きなウエイトを占めていました。国家は製造から販売まで全て「免許制」で「酒税」を管理したのです。

酒を財源にする方法は平安時代「お酒現物上納」から始まると言われ、明治30年頃は税収33%を占め、昭和9年まで税収のトップ(今でも5位)でした。

戦後、経済発展とともに酒の国家統制が緩み、自由競争になります。日本酒の時代からビールが主流になりだしました。関西では圧倒的なシェア朝日麦酒、それに比例して「特約店」も多く、東山区の酒問屋全て(五軒私共)朝日でした。麒麟の問屋は少なく、麒麟は支払済度も短く、値段を厳しく守る姿勢でした。そこに、日本麦酒が関西市場に参加しました。その両社に挟み撃ちにされた形、特に三菱系列だった麒麟の銀行・商社ももとより傍系も挙げての応援は「そこまでやるか!」と思っほど強烈でした。結果は関西でも麒麟が一位になり朝



日のシェアが下がり、朝日麦酒特約店の多い酒卸店間から価格競争が始まりました。朝日麦酒も危機感を持ち1957年(昭32)「アサヒゴールド」を発売しました。私も吹田工場で発売発表に参加、山本為三郎社長の言葉と、後の宴席で飲んだ麦酒の味に感動、これなら麒麟とい勝負ができると思ったものです。

現在のアサヒ吹田工場



当時、麒麟麦酒卸店は、配達時に25日先日付為替手形をつけ、値引はし

余計なことながら 税理士・H

前々号(12月17日)「とんからりん」に掲載された「知らない損をする保険の話」にガテンがいかなないので、余計なことながら(異議あり!)を記しました。

解説によると「母子家庭において、生命保険の受取人を未成年の子どもにするのはNG」とありますが、私に言わせればとんでもないことです。いかに未成年者といえども、その子にこれをお父さんにしてしま

ない姿勢で結束してました。「アサヒゴールド」もその方向で販売すると言われていたが、特約店の多い朝日系は、それが出来ず「値引競争」が続きました。更に大口のキャバレーや料飲店の値段・支払済度の抵抗を避けて「アサヒゴールド」に集中せず発売後も在来ラベル麦酒(ホワイトの略称)の販売が続きました。

酒類の中で麦酒は急速に増加、酒卸免許は酒小売店にか酒類を売れない「卸店」は麦酒の売上が減ると大打撃です。メーカーの応援で会社になった「酒谷本店」も売上、利益も減りました。1980年(昭35)株主の1社

確かに未成年者にしておくと、受け取る手続きに煩わしいものがあります。だからといって、その子の財産とすべきものを他の人にしまつてよいはずがありません。オバさんを受取人にしてしまえば、保険金は法的にオバさんのものになります。その子の養育に使うかどうかは、道徳的・倫理論に移ってしまいます。人生には想像もしない波乱が生じないと言いきれませぬ。そのオバさんにアクシデントがあればどうするのでしょうか。さらに、オバさんの旦那が

人だったらズツとします。そんなオバさんに託さないとわかれても、激変を否定することはできません。もともと母親が「もし亡くなったら」とありえない、あつてはならないことを前提にしていることを考え合わせれば議論の余地はないと考えます。結論。如何に煩わしいさがあるとしても保険金の受取人はお子さんにしておくべきです。付記：そのお子さんが成人になったとき、名義変更して移したらいい、という考えは禁物。贈与税という怖い税金をクリアするのが大変です。

編集後記

馬町爆撃を語るう会は、

2年程前、スーパードイシで見聞きした暖かい兄弟の会話を京都新聞・窓に投稿、それが掲載された。羽衣国際大学から、それを基にNHK短編テレビコンクール応募の了解を求められた応募の結果は良いところまで残ったが入賞になら無かつた。先生と生徒さんが見えた。その後「とげられた遺書」のDVDを持参され、どこかで見る会をと依頼された。それに馬町爆撃の画面もある。が育ちも店も隣の貞教学区、住居は宇治であった。昨年、偶然(修道学区)渋谷通に売家。前の持ち主は知り合い、斡旋会社は亡くなつた友人の娘さんが経営者。宇治の家を売って思つたが時節が悪い。困っていたら家は弟の友人のいる会社から購入したと判る。弟がその会社に電話すると友人は会長になっていた。努力下さつて早く売れ、そして爆撃地の修道学区民になった。そうだ。DVDの上映約束と風化されそうな爆撃の会が出来るかと思つた。

学区役員である店のお客さんに相談し、他の役員さん理解を得て開催ができた。これは絆でなく「縁」と思っている。縁とは不思議なものだ。